

回答一覧

Ⅰ 学校運営協議会資料について

(1) 黒石原支援学校の概要

委員からの感想・意見・質問		意見や質問に対する回答
センター的機能について別紙等で補足説明があると良い。	→	補足説明の資料を添付致します。なお、同じ内容が本校のホームページ (https://sh.higo.ed.jp/kuroishi/地域支援) で閲覧できます。
50年の歴史を感じた。小学生から高校生まで個に応じた教育を受けていることが分かった。居住地が多様で通学生の多さに驚いた。	→	今後とも分かりやすい内容となるよう、工夫して参ります。
学校の歴史が分かった。高等部設置が比較的最近であることに驚いた。		
概要が分かりやすくまとめてあった。		

(2) 黒石原支援学校グランドデザイン2020・(3) 令和2年度の重点事項への取組

委員からの感想・意見・質問		意見や質問に対する回答
学校の全体的な構想については分かりやすくまとめてあった。重点課題については、毎年変わっていくものか？	→	重点課題は学校の大きな方針であり、数年先まで見通したものです。また、不易の内容を含んでいるため、頻繁に変更することはありませんが、その時々々の社会情勢や教育的ニーズを受けて、必要に応じて変更や修正します。
目標に向かって何をすべきか、簡潔明瞭に体系化されており感心した。	→	子どもたち一人一人の実態と教育的ニーズに対応した本校の役割を全職員が理解し、カリキュラム・マネジメントを進めていく土台としてグランドデザインを作成しました。また、校訓は本校の教育活動を象徴し、様々な場面で児童生徒に指し示す方向性です。本校のすべての子どもたちに向けて、職員からもアイデアを募り、受け止めやすい言葉を考えました。その結果、昨年度までは小中学部では「明るい子のびゆく子 がんばる子」高等部では「明朗 進取 努力」だった校訓を「自分らしく… 輝く つながる ふみ出す」へと一つにまとめました。新校訓に関しては本校ホームページの「校長室だより」(https://sh.higo.ed.jp/kuroishi/kyouiku) に校長の思いを掲載しておりますので御覧頂ければ幸いです。
学校目標がよく分かった。特に「今を充実させる」はとても大切なことで、校訓は、育成したい児童生徒の具体的な姿が見えるように感じた。		
校訓が新しくなった事により良くなった感じがする。		
この1枚で理念や校訓、重点事項がはっきり分かった。		
教育目標が前年度までの学校運営方針からグランドデザインになり、具体的でわかりやすくなった。特に重点事項への取組については、一般の方でも具体的に理解しやすい。		
目標が明確でわかりやすい。		
4つの重点事項についての具体化した取組が書かれていたので分かりやすい。		

年間指導計画や、自立活動実践シート、各課程に合った目標を示しているのが分かりやすい。	
各項目の具体的な取組と、各部ごと課程ごとの取組や目標が、簡潔にまとめられていた。教職員の6つの指標がとても大切だと思う。	
各学部、課程ごとに取組内容が明確で良い。	

(4) 学校評価計画

委員からの感想・意見・質問		意見や質問に対する回答
適切に計画されている。		
定期的にアンケートを実施する事で安心。外部の意見が聞けるので問題点等がわかる。ホームページ等で閲覧できるので開かれた学校である。	→	計画に沿って進めて参ります。

(5) 令和2年度学校評価計画表

委員からの感想・意見・質問		意見や質問に対する回答
学校評価は、評価項目によっては、A～D自己評価区分に加え具体的な実績(数値)を参考にできるよう検討して欲しい。	→	年度末に作成する自己評価表には、A～Dの自己評価区分に加え、「成果と課題」の記入項目もございますので、御指摘の点は可能な限り客観性のある表現で記述いたします。なお、今年度の評価計画表は、昨年度の御指摘を受けまして、全項目において「具体的目標」と「具体的方策」のいずれかに数値目標を記載しておりますことを申し添えます。
コロナ禍で今までのような環境での授業が難しくなっている。ICT機器の整備、ネットワーク環境整備に取り組んでいるのは良い。また、いじめ防止の取組について、SNSでのいじめや悪口の書き込みなども一緒に指導して欲しい。	→	6月～7月に、中高IⅡ課程全クラスでSNS上の不適切な書き込みによるいじめを主なテーマとして事例学習をしました。軽はずみな発信によって自分の進路等にも影響を及ぼすケースもあること、見ることのできる人を限定する「鍵付き」アカウントであっても、不適切な表現は許されないこと、誰に見られても恥ずかしくない、不快な思いをさせない表現をすること、などのマナーを身に付けることの大切さについて学習しました。生徒からは「相手のことを考える」「使い方を間違えると他人を傷つけたりするから自分も気を付けたい」などといった感想が出されました。
「具体的目標」「具体的方策」を読むと、それぞれの項目に対し、学校が具体的に何を持って努力していくか分かり、学校の真剣な取組の様子がうかがえた。		
一人一人の実態に応じた効果的な授業実践が良い。卒業後の生活も考慮されている。職員の専門性向上は大切である。新型コロナウイルス感染防止の為、様々な行事が中止となるのは残念。健康安全の対策はとても良い。	→	次回の運営協議会で委員の皆様へ学校評価についてお諮りいたします。御期待に添えますよう、全職員で努力して参ります。

(6) 各学部の取組

委員からの感想・意見・質問		意見や質問に対する回答
各学部の取り組み内容の説明に補足として、児童生徒からの感想や様子を記載されるとより良い。	→	次回の協議会では、できる限り児童生徒の感想や画像を用意いたします。
今回は資料による説明だったが、子どもたちの普段の様子が見えるものがあれば、具体的なイメージを持つことができたのでは、と思う。		
新型コロナウイルス感染症対策で大変な中、Zoomの活用、DVDの配布等、児童生徒の実態を考慮した対応や取組がよくなされている。		
新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、入学式が中止となった事は残念。医療的ケアの対象生徒が増えているため、より安全に気をつける必要がある。分散登校は良い取り組みであった。外部専門家との連携は大切である。・避難訓練やシミュレーションは大切である。	→	今後も安心・安全を最優先にしながら、児童生徒の学習保障のため、様々な工夫を重ねて参ります。
コロナの影響で思うようにスケジュールが進まないなか、色々と工夫し、個人に応じた授業をされていると思う。		

(7) 防災関連の取組

委員からの感想・意見・質問		意見や質問に対する回答
職員の防災タイムラインまたはそれに準じたものは策定されているか。	→	「防災タイムライン」は策定していませんが、準じたものとしては、お配りしました「学校経営案」のp88～p91に掲載しています、地震、大雨、台風などの大規模災害時について、発生時から児童生徒を保護者に引き渡すまでの児童生徒、職員の行動を示したマニュアルがございます。ただ、タイムラインの重要要素である「いつまでに」という点が曖昧ですので、熊本県版タイムラインを参考に、今後検討したいと思います。
危機管理の考え方や発生時の対応要領など、的確で緻密、かつ具体的に作られていると感じた。今後は、関係者の理解を深め、実際の場面で直感的に正しい行動が選択できるかが重要である。これには様々なケースを想定しての検討会や訓練を重ねていくしかなく、検討会や各種訓練を行う必要があると思う。地域の防災訓練に積極的に参加するのも一つの方法である。	→	11月の地震火災避難訓練やこれからの訓練では、職員一人一人が自分の役割や動きを具体的に理解できるように、そして実際に災害が起こった時に適切な行動が取れるように、訓練前に学部課程などの小グループに分けて訓練の意義や方法を周知します。
防災については、震災以降も様々取り組まれておりすばらしい。また、災害緊急物資のチェックリストも良いと思う。賞味期限等もあるため、1つ1つの期限をチェック欄に記入しとくとお分かりやすいと思う。	→	チェックリスト欄を追加いたします。

<p>防災訓練なども通常のように実施することが難しい状況である。各職員の緊急時における対応と連絡を密にする工夫が例年以上に必要。特に近年は想定外の災害や感染症対策が不可欠のために、教職員間でのコミュニケーションを密にする対応が必要である。</p>	→	<p>病弱の特別支援学校という性質上、担当の職員間では連絡を密にしておりますが、コロナ感染症対策のため、難しい場面もあります。御指摘のことを意識して対応してまいります。</p>
<p>児童生徒の実態が多様であるため、多くのことが想定されている。今までの経験が生かされており、すばらしい取組だ。</p>		
<p>訓練やシミュレーション等、大地震発生時のマニュアル等がしっかりしている。災害緊急物資チェックリストも良い。</p>	→	<p>今後も毎年検討を重ね、委員の皆様の御助言をいただきながら、少しでも実効性を高めるよう改訂して参ります。</p>
<p>消火や避難訓練は、年2回の実施をされているが、必要な事だと思う。防災グッズを入れたリュックを用意して、学校に置いてあるのもよい取組である。</p>		

(8) 本校における新型コロナウイルス感染症対応

委員からの感想・意見・質問		意見や質問に対する回答
<p>今後も児童生徒のメンタルケアが大切なので、引き続き尽力してほしい。</p>	→	<p>これまで、新型コロナウイルス感染症予防のメンタルケアは、担任の対応に加えて、養護教諭が作成する「ほけんだより」(今回添付しております)へのストレス対策記事の掲載、本校ホームページでのメッセージ動画配信を行っています。今後も児童生徒の様子を観察しながら必要なケアを行います。</p>
<p>職員も保護者も本当に対応が大変だったと思う。保護者の方からの相談も多かったのではないか。どういう相談があったのか。</p>	→	<p>臨時休業期間中には、健康面に関する相談が2件、子どもの預け先に関する相談が3件ありました。</p>
<p>今年度は児童生徒の学習保障対策について苦慮していると思う。特に黒石原支援学校は病弱などで車椅子など行動がままならない生徒が在籍しており、教職員の対応に頭が下がる。また、安心メールの活用など、連絡網に対する対策が取られており、緊急時の連絡は十分に活用されている。登録確認と、登録率など漏れがないような取り組んで欲しい。また、連絡が一方通行とならないように、保護者との双方向の連絡が可能な対策が必要。個々の担任や関連した教職員間での小ネットワークの管理と活用に取り組みれば、効果が期待できる。</p>	→	<p>安心・安全メールは、登録が可能な保護者には全員登録していただいております。同メールにはアンケート機能があり、保護者からの回答を集約することも可能です。また、日頃から家庭とは担任団が電話等による連絡を密にとっております。メールや電話による職員全体の緊急連絡網は作成しておりますが、学部学年によってはLINE等のツールを活用している場合もあります。また、毎朝各課程単位でミーティングを行い、情報共有をしております。</p>
<p>それぞれの時期に適切な対応がされている様子がよくわかる資料。 長期休校になったのはしかたがない。学校行事が中止になり残念だが、対応は間違っていない。今までとは状況が大幅に変わってしまったが、これからは、これが普通になっていくと思う。</p>	→	<p>御指摘のように感染防止の対策は長期に渡り対応が必要になると思われます。今のところ問題は発生しておりませんが、国や県の指示を仰</p>

<p>コロナの影響が拡大するなかで、6月1日の学校再開に向けての感染防止対策は神経を使う作業だったと思う。登校時の指針や送迎時の対策がしっかりしており、保護者も安心できたのではないか。</p>	<p>ぎながら今後も対策を講じて参ります。</p>
--	---------------------------

(9) 令和2年度年間主要行事予定表（令和2年6月30日現在）

委員からの感想・意見・質問	意見や質問に対する回答
<p>年間の行事がこれからも変わっていくと思う。児童生徒に適した行事を期待したい。</p>	<p>学校行事は努力の成果を発揮し、自己肯定感と自主性を高める重要な場であるという認識を持っております。状況次第ではありますが、参加者数の制限や、時間の短縮などの工夫をしつつ、安全・安心を最優先にしながらも、可能な限り児童生徒の活躍の場を提供できるよう行事を計画・実施していきたいと考えております。可能な場合は御案内いたしますので、児童生徒の様子を御覧いただければ幸いです。</p>
<p>学校行事が色々と中止や短縮になるが、生徒の心に残るものにして欲しい。</p>	
<p>子どもたちが楽しみにしている行事が、状況によっては中止になることも十分に考えられるので、新しい生活様式に配慮した別な楽しみ方を期待する。</p>	
<p>この内容で良いと思う。</p>	

2 学校経営案について

委員からの感想・意見・質問	意見や質問に対する回答
<p>学校のことがすべて分かった。1ページに収めるためか、ページ数の関係からかとても字が小さくなっているところは読むのに苦労した。</p>	<p>学校経営案は県教委からA4サイズで作成するよう指定されており、御指摘のように図や表を1ページに収める必要がある場合、また、半端な空白を避けるため、どうしても文字が小さくなってしまいます。しかし、本校でも、指定がない場合は、作成する資料は可能な限りユニバーサルデザイン（この資料のフォントもUD体を使用しております）を採用していこうと考えております。予算との兼ね合いもありますが、頁数を増やすなど、できるだけ改善に努めて参ります。</p>
<p>学校の教育目標が具体的でわかりやすい。 しっかりした経営案で、とてもすばらしい。 細かい部分も明記されているため、役割分担が明確になり非常に良い。</p>	<p>→ 今後も委員の皆様の御助言を得ながら、改善して参ります。</p>

3 学校要覧について

委員からの感想・意見・質問		意見や質問に対する回答
スペースがたりないためか、「安心した学校生活を送るため」は上の行事との境がはっきりしないように感じた。全体的に書いてある内容は、よくまとめてあり、役に立つ情報である。	→	6月時点ではまだ今年度のものでできておらず、お送りしたのは昨年度のものでした。御指摘を受けまして、今年度の要覧は「安心した学校生活を送るために」を見開きの右ページの最上段に、その下に「年間の主な行事」を配置し、それぞれの項目の下に赤いアンダーラインを入れて、分かり易さを向上させています。
めざす子ども像などの他に、到達目標、教育ポリシー、カリキュラムポリシーなど個々の課程において教育目標を掲げることや、高等部での就労支援や障害教育への連携など、子どもたちの未来が見える提案などもあると良いのではないか。	→	現在の見開きのままだとスペースが不足しますので、予算との兼ね合いもありますが、更に2p程増やしまして、進路関係の資料を追加できるように作成担当と協議を進めております。
しっかりとしたパンフレットである。集約している事でみやすい。笑顔で頑張っている姿がよい。	→	今後も、少しでも見やすく、親しみの持てる要覧作成を目指して参ります。
写真が多く、見やすい。		

4 その他

委員からの感想・意見・質問		意見や質問に対する回答
項目ごとに、例年との相違や重要ポイントなどの説明やコメント等が添付してあると、なお良かったと思う。今回の各委員からの意見や感想等は、個別に文書で返答（コメント）されるか、次回の学校運営協議会で共有されるのか。	→	今後、協議会を紙面で行う際には、御指摘のとおり説明を添付いたします。また、今回いただいた意見や感想は、この用紙で共有を図りたいと考えております。
県でただ一校の病弱支援学校で大変だと思うが、それだけ役割も重大であり、頑張っ欲しい。		
資料を読んで、黒石原支援学校についてよく知ることができた。		
昨年の小中学部の文化祭で、児童生徒が一生懸命発表する姿を見て、感銘を受けた。これには、職員の大変な苦労があったと思う。今後も、全児童生徒へ寄り添いながら将来への自立と社会参加に向けた教育に取り組んで欲しい。	→	励ましのお言葉ありがとうございます。少しでも期待に応え、黒石原支援学校の教育活動の質を向上できますよう、全職員で励んで参ります。今後とも御指導、御助言よろしく願いいたします。
今後も協力ができればと思う。		
熱心に取り組んでいると思う。		

貴重な御意見ありがとうございました。